

CASBEE-建築(新築)2016年版  
ファーストライン様専用

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版  
■評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート		基本設計段階							
配慮項目		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体	
Q 建築物の環境品質									2.3
Q1 室内環境					0.30				3.0
1 音環境									
1.1 室内騒音レベル									
1.2 遮音									
1 開口部遮音性能									
2 界壁遮音性能									
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)									
4 界床遮音性能(重量衝撃源)									
1.3 吸音									
2 温熱環境				3.0	0.58				3.0
2.1 室温制御				3.0	1.00				
1 室温									
2 外皮性能				3.0	0.40				
3 ゾーン別制御性				3.0	0.60				
2.2 湿度制御									
2.3 空調方式									
3 光・視環境									
3.1 昼光利用									
1 昼光率									
2 方位別開口									
3 昼光利用設備									
3.2 グレア対策									
1 昼光制御									
3.3 照度									
3.4 照明制御									
4 空気質環境				3.0	0.42				3.0
4.1 発生源対策				3.0	0.50				
1 化学汚染物質				3.0	1.00				
4.2 換気				3.0	0.30				
1 換気量									
2 自然換気性能									
3 取り入れ外気への配慮				3.0	1.00				
4.3 運用管理				3.0	0.20				
1 CO <sub>2</sub> の監視				3.0	0.50				
2 喫煙の制御				3.0	0.50				
Q2 サービス性能					0.30				2.6
1 機能性				2.0	0.40				2.0
1.1 機能性・使いやすさ									
1 広さ・収納性									
2 高度情報通信設備対応									
3 バリアフリー計画									
1.2 心理性・快適性				2.0	0.50				
1 広さ感・景観				3.0	0.50				
2 リフレッシュスペース									
3 内装計画				1.0	0.50				
1.3 維持管理				2.0	0.50				
1 維持管理に配慮した設計				2.0	0.50				
2 維持管理用機能の確保				2.0	0.50				
2 耐用性・信頼性				2.7	0.30				2.7
2.1 耐震・免震・制震・制振				3.0	0.50				
1 耐震性(建物のこわれにくさ)				3.0	0.80				
2 免震・制震・制振性能				3.0	0.20				
2.2 部品・部材の耐用年数				3.0	0.30				
1 躯体材料の耐用年数				3.0	0.40				
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔				3.0	0.40				
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔				3.0	0.20				
4 空調換気ダクトの更新必要間隔									
5 空調・給排水配管の更新必要間隔									
6 主要設備機器の更新必要間隔									
2.4 信頼性				1.8	0.20				
1 空調・換気設備				1.0	0.20				
2 給排水・衛生設備				1.0	0.20				
3 電気設備				3.0	0.20				
4 機械・配管支持方法				3.0	0.20				
5 通信・情報設備				1.0	0.20				

<b>3 対応性・更新性</b>			<b>3.3</b>	<b>0.30</b>		-	<b>3.3</b>
<b>3.1 空間のゆとり</b>			<b>4.2</b>	<b>0.30</b>		-	
1	階高のゆとり	カーバッテリーの収容量を確保の為の配慮	5.0	0.60		-	
2	空間の形状・自由さ		3.0	0.40		-	
<b>3.2 荷重のゆとり</b>			<b>3.0</b>	<b>0.30</b>		-	
<b>3.3 設備の更新性</b>			<b>3.0</b>	<b>0.40</b>		-	
1	空調配管の更新性		-	-		-	
2	給排水管の更新性		-	-		-	
3	電気配線の更新性		3.0	1.00		-	
4	通信配線の更新性		-	-		-	
5	設備機器の更新性		-	-		-	
6	バックアップスペースの確保		-	-		-	
<b>Q3 室外環境(敷地内)</b>			-	<b>0.40</b>		-	<b>1.5</b>
<b>1 生物環境の保全と創出</b>			<b>1.0</b>	<b>0.30</b>		-	<b>1.0</b>
<b>2 まちなみ・景観への配慮</b>			<b>2.0</b>	<b>0.40</b>		-	<b>2.0</b>
<b>3 地域性・アメニティへの配慮</b>			<b>1.5</b>	<b>0.30</b>		-	<b>1.5</b>
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			1.0	0.50		-	
3.2 敷地内温熱環境の向上			2.0	0.50		-	
<b>LR 建築物の環境負荷低減性</b>							<b>1.9</b>
<b>LR1 エネルギー</b>			-	<b>0.40</b>		-	<b>2.0</b>
<b>1 建物外皮の熱負荷抑制</b>			-	-		-	-
<b>2 自然エネルギー利用</b>			-	-		-	-
<b>3 設備システムの高効率化</b>			[BEI][BEIm] =	-	-	-	-
<b>4 効率的運用</b>			<b>2.0</b>	<b>1.00</b>		-	<b>2.0</b>
集合住宅以外の評価			2.0	1.00		-	
4.1	モニタリング		-	-		-	
4.2	運用管理体制		2.0	1.00		-	
集合住宅の評価						-	
4.1	モニタリング					-	
4.2	運用管理体制					-	
<b>LR2 資源・マテリアル</b>			-	<b>0.30</b>		-	<b>2.2</b>
<b>1 水資源保護</b>			<b>2.2</b>	<b>0.20</b>		-	<b>2.2</b>
1.1 節水			1.0	0.40		-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60		-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70		-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30		-	
<b>2 非再生性資源の使用量削減</b>			<b>2.5</b>	<b>0.60</b>		-	<b>2.5</b>
2.1 材料使用量の削減			3.0	0.10		-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20		-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			3.0	0.20		-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			1.0	0.20		-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材			2.0	0.10		-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			3.0	0.20		-	
<b>3 汚染物質含有材料の使用回避</b>			<b>1.6</b>	<b>0.20</b>		-	<b>1.6</b>
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30		-	
3.2 フロン・ハロンの回避			1.0	0.70		-	
1	消火剤		1.0	0.50		-	
2	発泡剤(断熱材等)		1.0	0.50		-	
3	冷媒		-	-		-	
<b>LR3 敷地外環境</b>			-	<b>0.30</b>		-	<b>1.6</b>
<b>1 地球温暖化への配慮</b>			<b>1.0</b>	<b>0.33</b>		-	<b>1.0</b>
<b>2 地域環境への配慮</b>			<b>1.3</b>	<b>0.33</b>		-	<b>1.3</b>
2.1 大気汚染防止			1.0	0.25		-	
2.2 温熱環境悪化の改善			1.0	0.50		-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			2.3	0.25		-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.33		-	
2	汚水処理負荷抑制		-	-		-	
3	交通負荷抑制		3.0	0.33		-	
4	廃棄物処理負荷抑制		1.0	0.33		-	
<b>3 周辺環境への配慮</b>			<b>2.7</b>	<b>0.33</b>		-	<b>2.7</b>
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40		-	
1	騒音		3.0	0.33		-	
2	振動		3.0	0.33		-	
3	悪臭		3.0	0.33		-	
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			3.0	0.40		-	
1	風害の抑制		3.0	1.00		-	
2	砂塵の抑制					-	
3	日照阻害の抑制		-	-		-	
3.3 光害の抑制			1.6	0.20		-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		1.0	0.70		-	
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30		-	